

令和7年度 亀山市立図書館 利用者アンケート結果報告

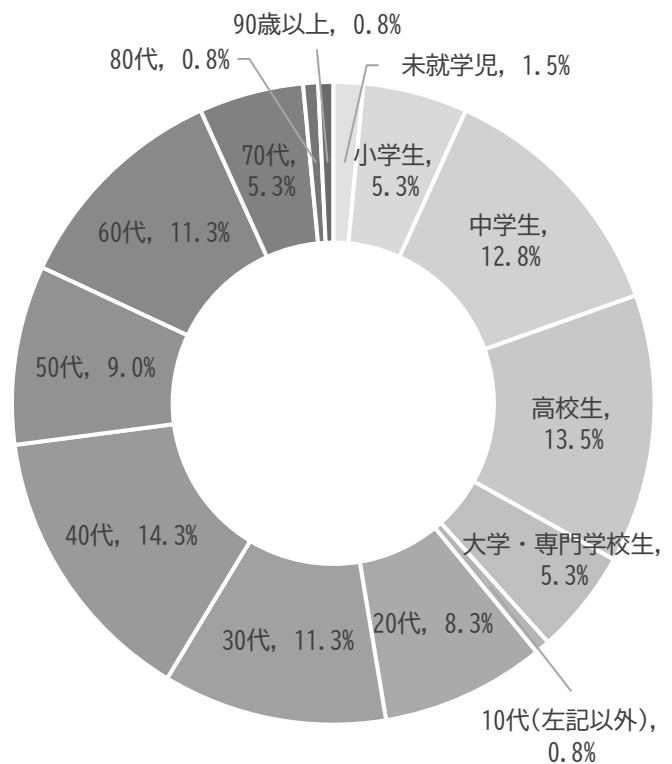
調査目的 図書館利用者の利用実態や要望について調査し、今後の図書館運営の課題を把握してサービスの向上を図る資料とするため。

調査方法

- (1) 調査対象 亀山市立図書館利用者を対象とした。
- (2) 調査方法 図書館内にアンケート用紙を設置し、記入用紙を投函箱で回収する方法と、館内に掲示又は配布したアンケート協力依頼用紙に記載した二次元コードからwebフォームに入力する方法で実施した。
- (3) 調査期間 令和7年12月20日(土)～令和8年1月31日(土)
- (4) 回収件数 136件(紙 48件、web 88件)
(前年度 123件(紙 70件、web 53件))

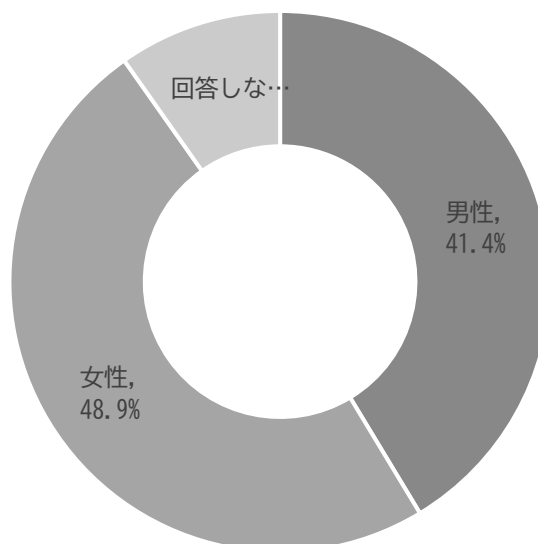
1. 年齢

年齢	件数	割合
未就学児	2	1.5%
小学生	7	5.3%
中学生	17	12.8%
高校生	18	13.5%
大学・専門学校生	7	5.3%
10代(左記以外)	1	0.8%
20代	11	8.3%
30代	15	11.3%
40代	19	14.3%
50代	12	9.0%
60代	15	11.3%
70代	7	5.3%
80代	1	0.8%
90歳以上	1	0.8%
総計	133	100.0%



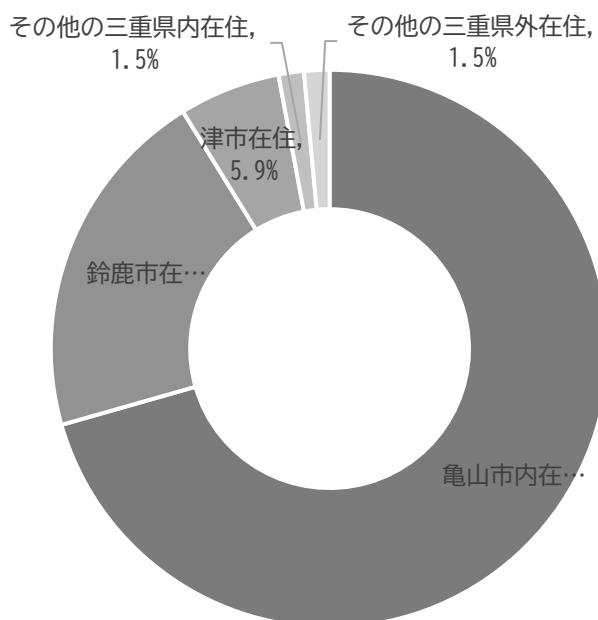
2. 性別

性別	件数	割合
男性	55	41.4%
女性	65	48.9%
回答しない	13	9.8%
総計	133	100.0%



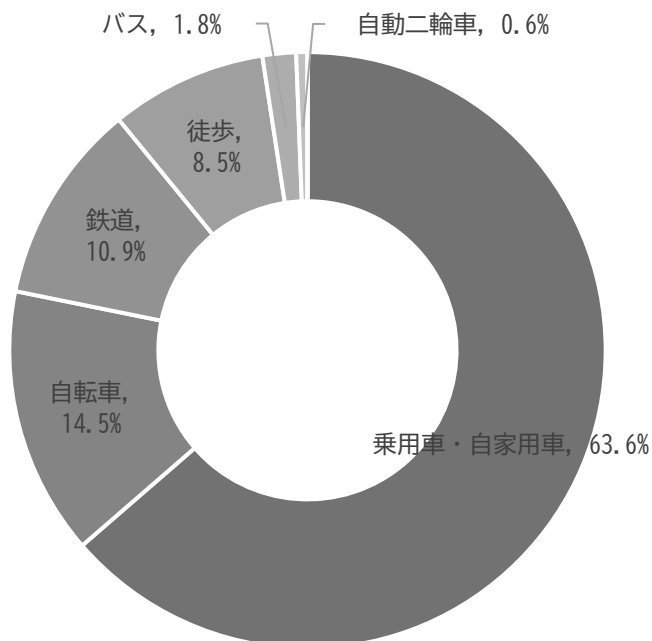
3. 住所

住所	件数	割合
亀山市内在住	96	70.6%
鈴鹿市在住	28	20.6%
津市在住	8	5.9%
その他の三重県内在住	2	1.5%
その他の三重県外在住	2	1.5%
総計	136	100.0%

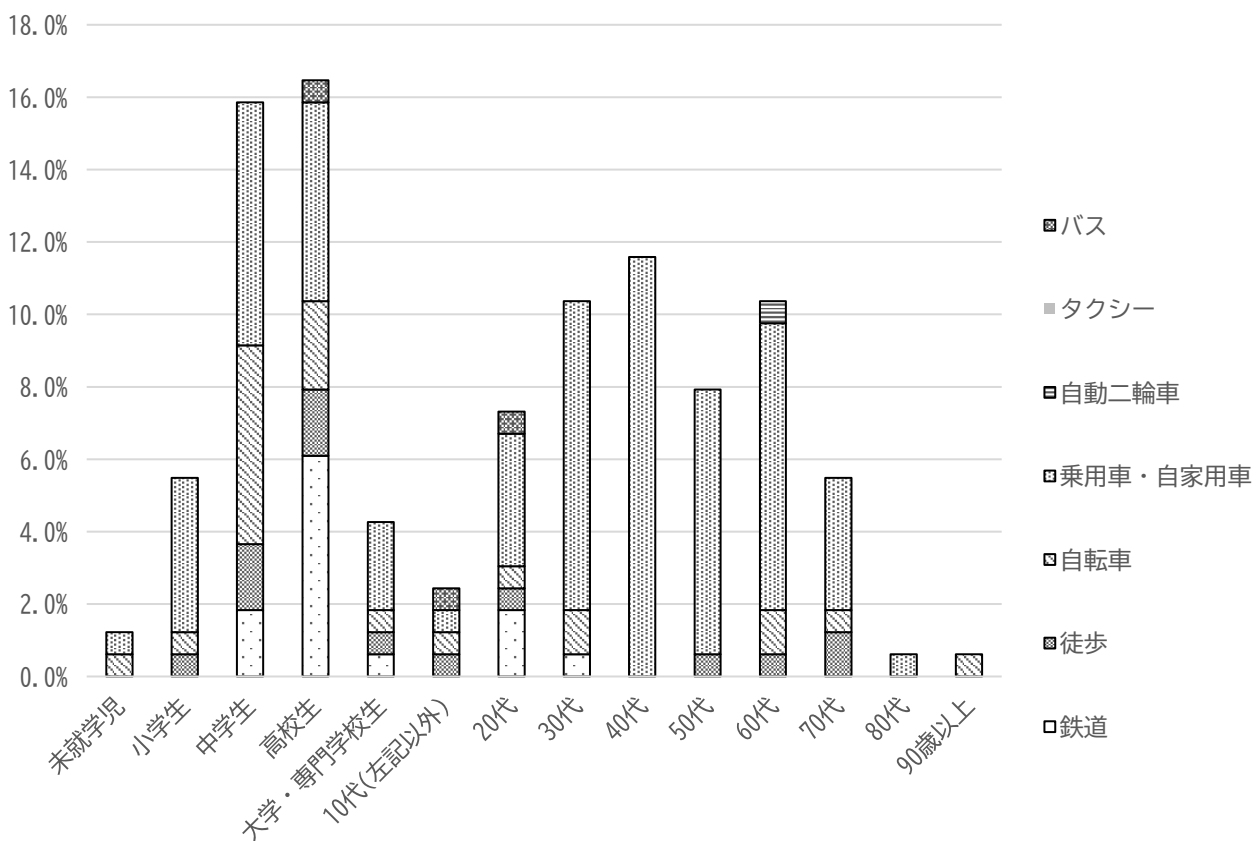


4. 来館の主な交通手段【複数回答可】

交通手段	件数	割合
乗用車・自家用車	105	63.6%
自転車	24	14.5%
鉄道	18	10.9%
徒歩	14	8.5%
バス	3	1.8%
自動二輪車	1	0.6%
タクシー	0	0.0%
その他	0	0.0%
総計	165	100.0%



年齢 ／ 交通	鉄道	徒歩	自転車	乗用 車・自 家用車	自動二 輪車	タク シー	バス	その他	計	割合
未就学児	0	0	1	1	0	0	0	0	2	1.2%
小学生	0	1	1	7	0	0	0	0	9	5.5%
中学生	3	3	9	11	0	0	0	0	26	15.9%
高校生	10	3	4	9	0	0	1	0	27	16.5%
大学・専門学校生	1	1	1	4	0	0	0	0	7	4.3%
10代(左記以外)	0	1	1	1	0	0	1	0	4	2.4%
20代	3	1	1	6	0	0	1	0	12	7.3%
30代	1	0	2	14	0	0	0	0	17	10.4%
40代	0	0	0	19	0	0	0	0	19	11.6%
50代	0	1	0	12	0	0	0	0	13	7.9%
60代	0	1	2	13	1	0	0	0	17	10.4%
70代	0	2	1	6	0	0	0	0	9	5.5%
80代	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.6%
90歳以上	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.6%
総計	18	14	24	104	1	0	3	0	164	100.0%
割合	11.0%	8.5%	14.6%	63.4%	0.6%	0.0%	1.8%	0.0%	100.0%	



【分析】

今回のアンケートにおいても、「乗用車・自家用車」の利用が圧倒的に多く、全体の 63.6% (105 件) を占め、前回までのアンケート同様に主な来館手段となっている。次いで、「自転車」14.5% (24 件)、「鉄道」10.9% (18 件)、「徒歩」8.5% (14 件) となっている。

年代別に見ると、20代から70代における「乗用車・自家用車」の利用が最も多くなっており、交通手段における自動車依存の傾向は前回までのアンケートと同様である。

一方、若年層においては自家用車の利用が多い傾向は他の年代層と同様であるものの、とくに高校生では「鉄道」6.1% (10 件) が最も多く、「鉄道」の他にも「自転車」や「徒歩」などを組み合わせて来館しているなど、交通手段の多様性がみられる。

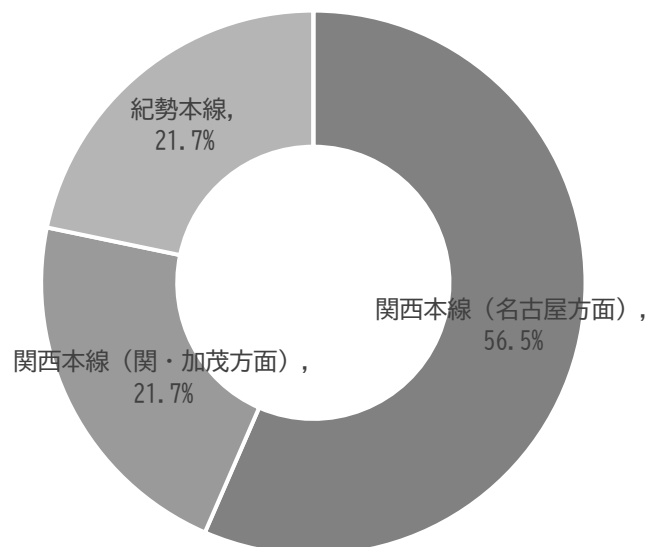
また、未就学児や小学生は「乗用車・自家用車」の利用が多く、主に保護者の送迎による来館が中心になっていると考えられる。

全体としては、交通手段における自動車への依存が継続しているものの、若年層では公共交通や自転車・徒歩などの選択肢も一定程度活用されている。

「来館の主な交通手段」で「鉄道」を選んだ人のみ回答

5. 鉄道はどちらを利用されていますか【複数回答可】

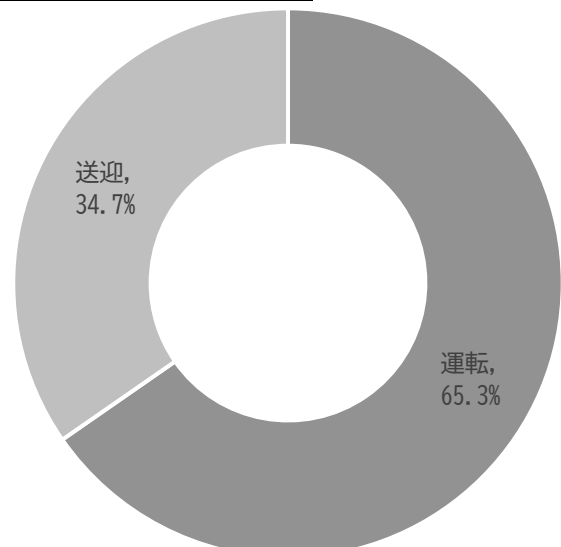
区分	件数	割合
関西本線（名古屋方面）	13	56.5%
関西本線（関・加茂方面）	5	21.7%
紀勢本線	5	21.7%
その他	0	0.0%
総計	23	100.0%



「来館の主な交通手段」で「乗用車・自家用車」を選んだ人のみ回答

6. 運転してきましたか、送迎ですか

	件数	割合
運転	66	65.3%
送迎	35	34.7%
総計	101	100.0%



「来館の主な交通手段」で「乗用車・自家用車」を選んだ人のみ回答

7. 駐車場

駐車場	件数	割合
図書館地下駐車場（P1）	62	80.5%
図書館専用地上平面駐車場（P2）（駅前郵便局裏手）	11	14.3%
図書館専用地上平面駐車場（P3）（茶農協側道沿い）	1	1.3%
図書館専用地上平面駐車場（P4）（旧国道1号線沿い）	1	1.3%
周辺有料駐車場	1	1.3%
その他	1	1.3%
総計	77	100.0%

「来館の主な交通手段」で「タクシー」を選んだ人のみ回答

8. タクシーの種類

回答なし

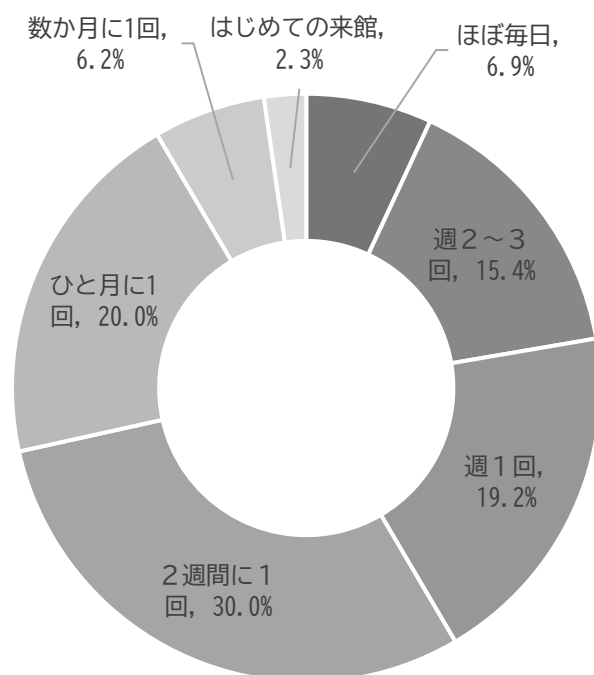
「来館の主な交通手段」で「バス」を選んだ人のみ回答

9. バスの種類

バスの種類	件数	割合
コミュニティバス(さわやか号など)	1	33.3%
三重交通	2	66.7%
総計	3	100.0%

10. 来館頻度

来館頻度	件数	割合
ほぼ毎日	9	6.9%
週2～3回	20	15.4%
週1回	25	19.2%
2週間に1回	39	30.0%
ひと月に1回	26	20.0%
数か月に1回	8	6.2%
はじめての来館	3	2.3%
総計	130	100.0%



11. 滞在時間

滞在時間 ＼ 来館頻度	30分 以内	1時間 以内	2時間 以内	3時間 以内	5時間 以内	5時間 超	総計	割合
ほぼ毎日	0	0	3	2	2	2	9	7.0%
週2～3回	0	2	5	3	5	5	20	15.5%
週1回	1	2	11	4	4	3	25	19.4%
2週間に1回	6	14	10	3	6	0	39	30.2%
ひと月に1回	2	10	6	1	3	4	26	20.2%
数か月に1回	1	1	2	0	1	2	7	5.4%
はじめての来館	1	1	1	0	0	0	3	2.3%
総計	30	38	11	13	21	16	129	100.0%

【分析】

利用頻度として最も多かった「2週間に1回」の利用者は39人（30.2%）で、その多くが30分以内（6人）、1時間以内（14人）の比較的短時間の滞在時間が多くみられる。この傾向は、貸出・返却を来館目的とした利用が中心であることを示しており、また2週間に1回という来館頻度については図書の返却期間に合わせて定期的に来館していると考えられる。しかしながら、2時間以内（10人）、5時間以内（6人）と長時間の滞在も多く見られ、図書の返却期日に合わせて来館し、貸出し・返却に併せて読書、調べものや学習といった利用を行っていると考えられる。

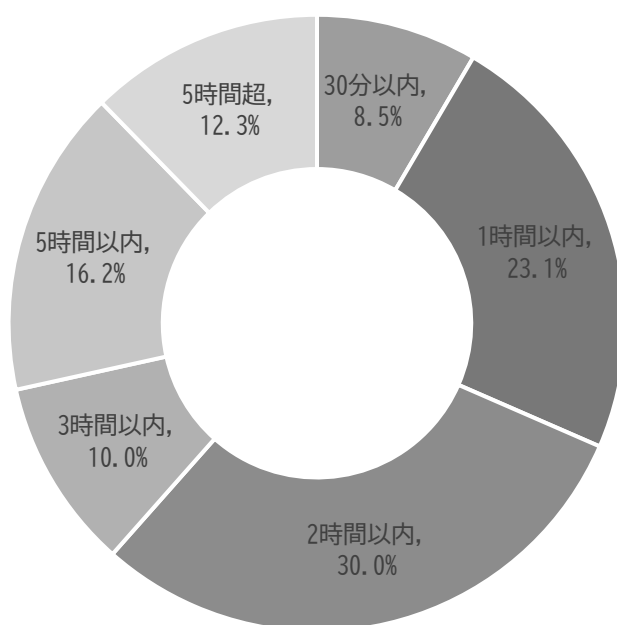
「週1回」の利用者は25人（19.4%）

で、その多くが2時間以内（11人）またはそれ以上の長時間の滞在（11人）が多くみられ、その来館目的は本の貸出返却に加え、読書や学習を併せて利用していると考えられる。

「週2～3回」や「ほぼ毎日」の利用者は29人（22.5%）で、その多くが2時間以内（8人）またはそれ以上の長時間の滞在（19人）が多く見られ、学習を目的として利用している人が多くっており、習慣的に学習の場所として図書館を利用していると考えられる。

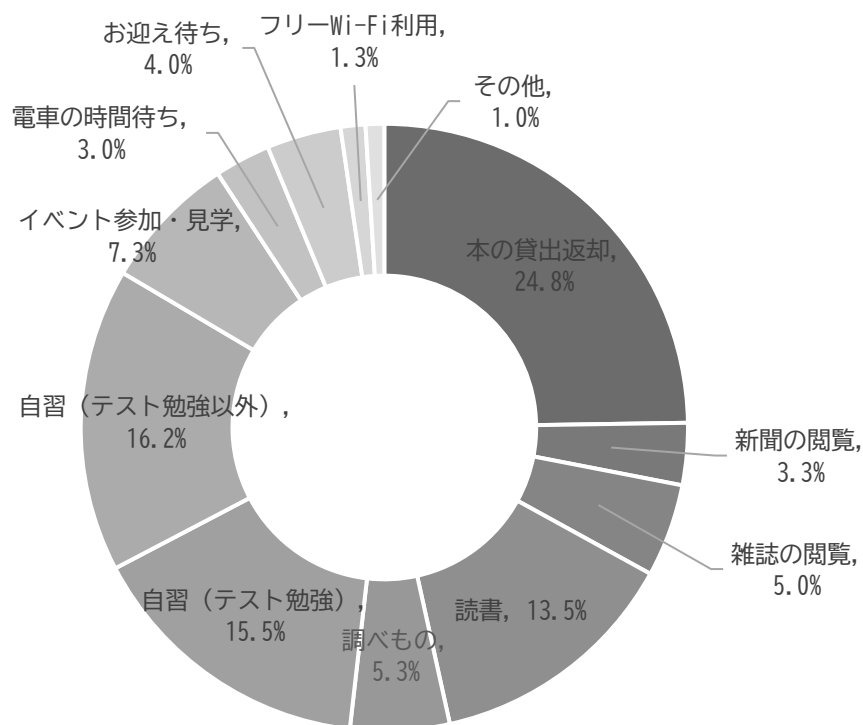
「ひと月に1回」の利用者は26人（20.2%）で、その多くが1時間以内（12人）の短時間の滞在が多く、本の貸出返却が主な来館目的となっており、ウェブ等を利用し貸出期間の延長手続きを活用して貸出期間を延ばしつつ図書館を利用していると考えられる。

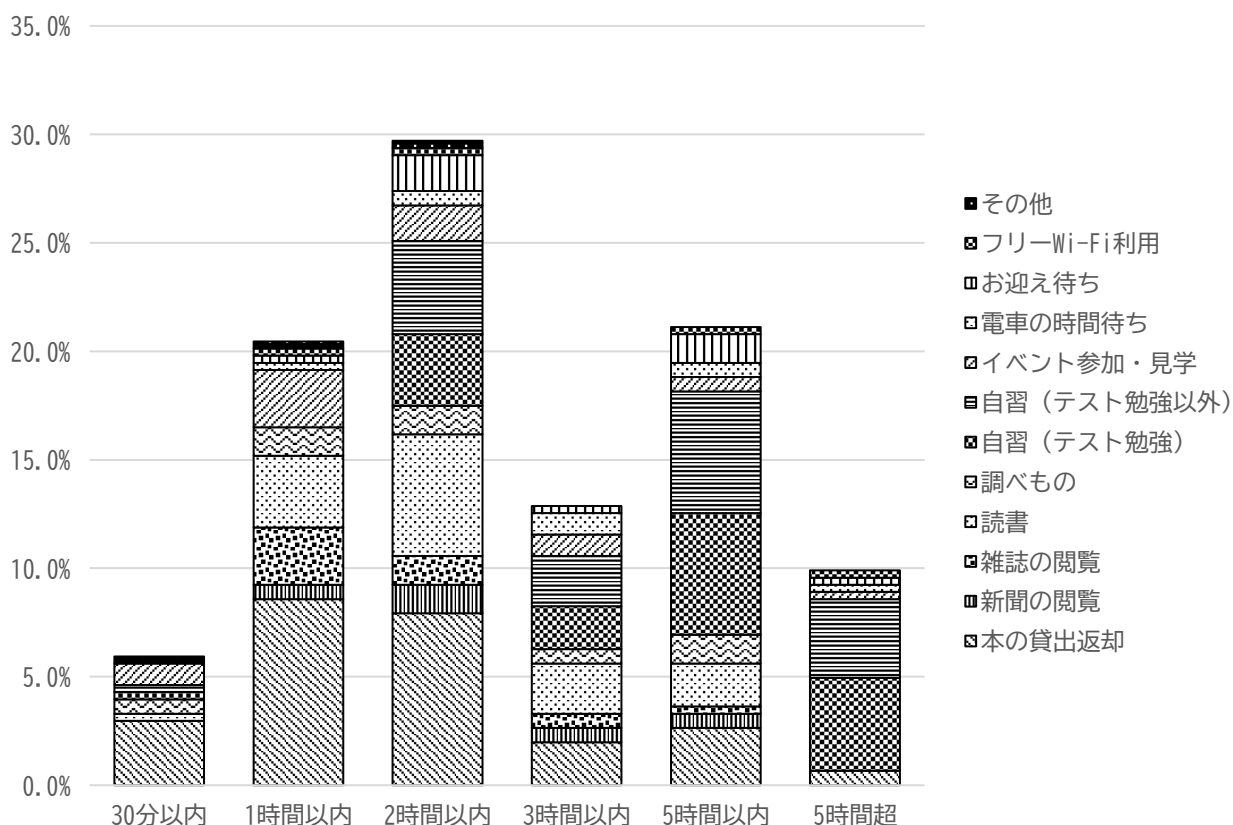
全体として、1時間以下の短時間の利用者が68人（52.7%）と半数以上を占めており、定期的な返却・貸出を目的とした来館が多く見られるが、一方で読書や学習などを目的として長時間の利用を行う層が見られ、滞在を主目的とする利用者が多く存在すると考えられる。



12. 来館目的【複数回答可】

目的 ／ 滞在時間	本の貸出返却	新聞の閲覧	雑誌の閲覧	読書	調べもの	自習（テスト勉強）	自習（テスト勉強以外）	イベント参加・見学	電車の時間待ち	お迎え待ち	フリーWi-Fi利用	その他	総計	割合
30分以内	9	0	0	1	2	1	1	3	0	0	0	1	18	5.9%
1時間以内	26	2	8	10	4	0	0	8	1	1	1	1	62	20.5%
2時間以内	24	4	4	17	4	10	13	5	2	5	1	1	90	29.7%
3時間以内	6	2	2	7	2	6	7	3	3	1	0	0	39	12.9%
5時間以内	8	2	1	6	4	17	17	2	2	4	1	0	64	21.1%
5時間超	2	0	0	0	0	13	11	1	1	1	1	0	30	9.9%
総計	75	10	15	41	16	47	49	22	9	12	4	3	303	100.0%
割合	24.8%	3.3%	5.0%	13.5%	5.3%	15.5%	16.2%	7.3%	3.0%	4.0%	1.3%	1.0%	100.0%	





【分析】

本の貸出返却は全体の 24.8%を占め、今回も最も多い来館目的となっているが、前回の 50.6%から大きく減っている。その代わりに増えているのは自習（テスト勉強以外）と自習（テスト勉強）である。

自習（テスト勉強以外）は 16.2%、自習（テスト勉強）は 15.5%となっており、この2つを自習としてまとめると 31.7%となり、今回最も多かった本の貸出返却を上回り、最も多い来館目的となる。また、自習の利用については2時間以内とそれ以上の時間の利用で多くなっており、特に5時間超の利用ではその大半を占めるようになっている。

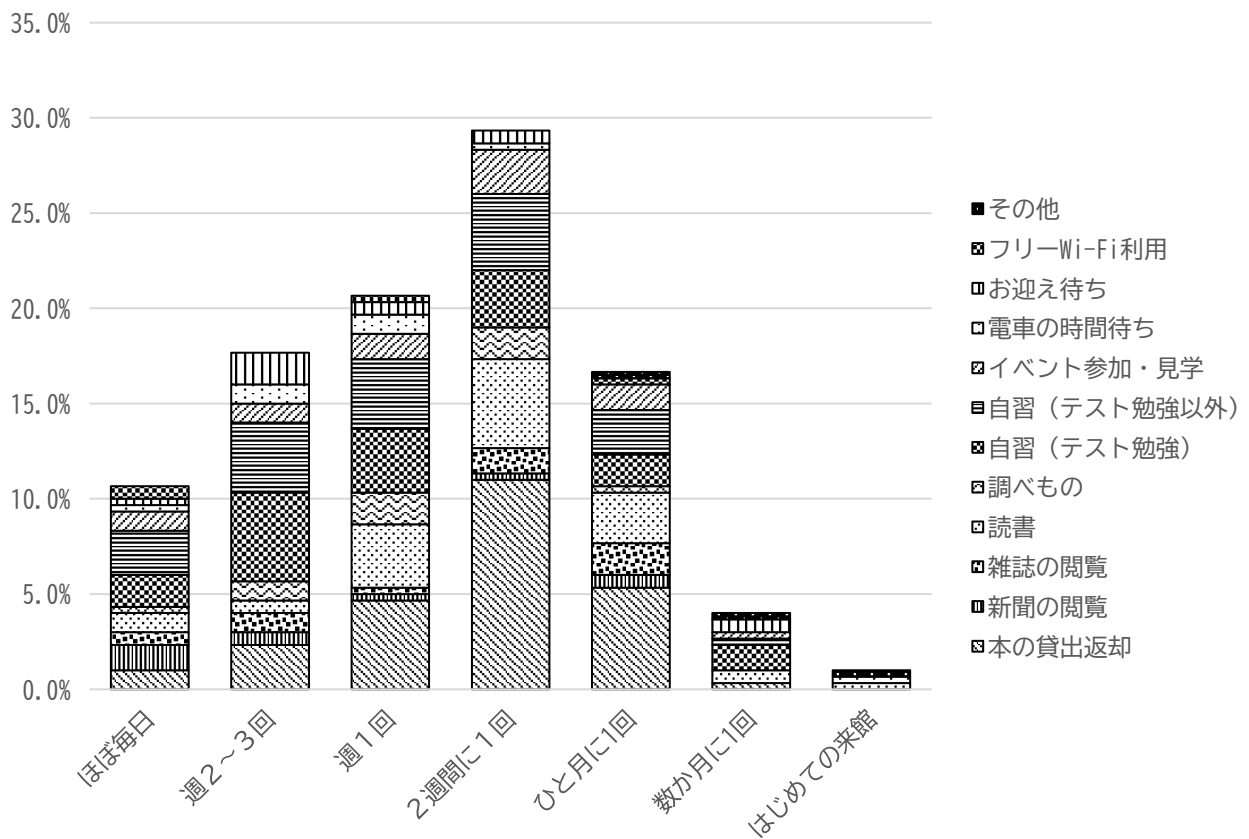
利用目的の変化がみられることにより、滞在時間の長さにも変化がみられる。前回調査では1時間以内の利用が最も多く、全体の過半数を占めていたが、今回の調査では1時間以内とそれ以下時間での利用は全体の3割程度に止まり、2時間以内とそれ以上での利用が全体の7割近くとなっている。

イベントの参加（7.3%）は1～3時間以内の利用に分布しており、イベントの所要時間に合わせた来館が中心になっていると考えられる。

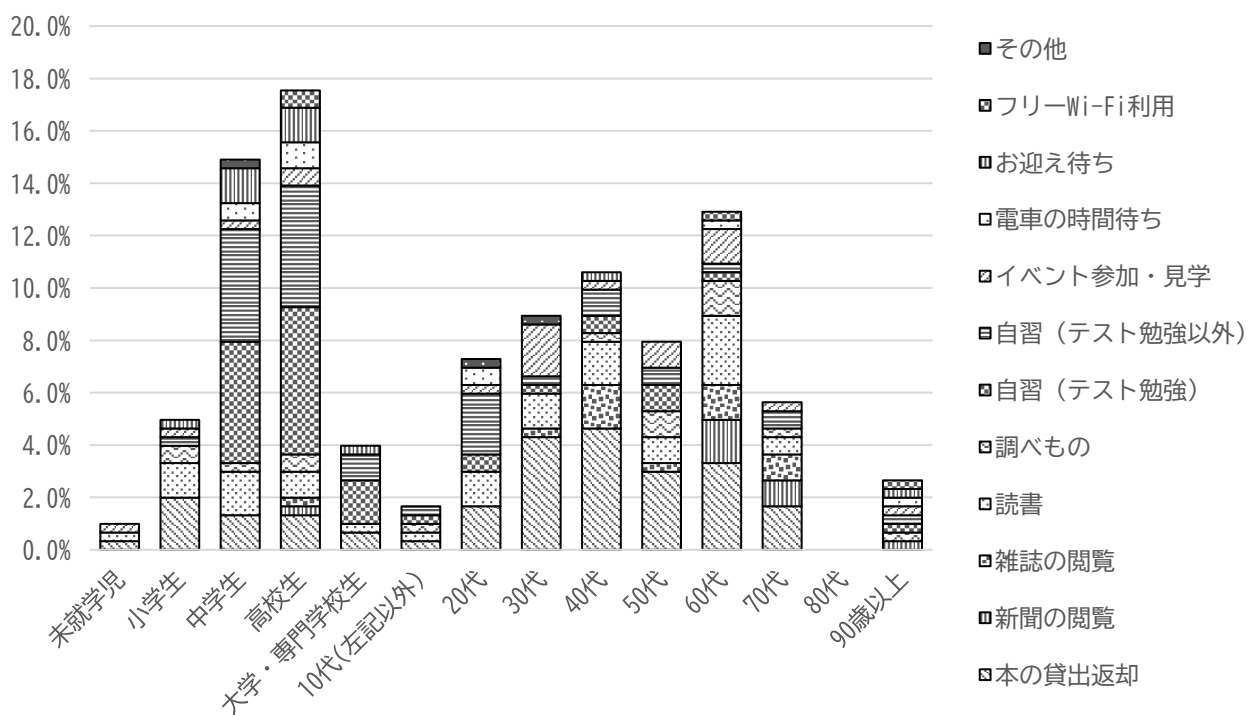
調べもの（5.3%）は1～2時間以内の利用が中心となっており、必要な情報がある程度の時間で収集している傾向がみられる。

来館目的【複数回答可】

目的 ／ 来館頻度	本の貸出返却	新聞の閲覧	雑誌の閲覧	読書	調べもの	自習（テスト勉強）	自習（テスト勉強以外）	イベント参加・見学	電車の時間待ち	お迎え待ち	フリーWi-Fi利用	その他	総計	割合
ほぼ毎日	3	4	2	3	1	5	7	3	1	1	2	0	32	10.7%
週2～3回	7	2	3	2	3	14	11	3	3	5	0	0	53	17.7%
週1回	14	1	1	10	5	10	11	4	3	2	1	0	62	20.7%
2週間に1回	33	1	4	14	5	9	12	7	1	2	0	0	88	29.3%
ひと月に1回	16	2	5	8	1	5	7	4	0	0	1	1	50	16.7%
数か月に1回	1	0	0	2	0	4	1	1	0	2	0	1	12	4.0%
はじめての来館	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	3	1.0%
総計	74	10	15	40	15	47	49	22	9	12	4	3	300	100.0%
割合	24.7%	3.3%	5.0%	13.3%	5.0%	15.7%	16.3%	7.3%	3.0%	4.0%	1.3%	1.0%	100.0%	



目的 ／ 年齢	本の貸出返却	新聞の閲覧	雑誌の閲覧	読書	調べもの	自習 (テスト勉強)	自習 (テスト勉強以外)	データの 個数	電車の時間待ち	お迎え待ち	フリーWi-Fi利用	その他	総計	割合
未就学児	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3	1.0%
小学生	6	0	0	4	2	0	1	1	0	1	0	0	15	5.0%
中学生	4	0	0	5	1	14	13	1	2	4	0	1	45	14.9%
高校生	4	1	1	3	2	17	14	2	3	4	2	0	53	17.5%
大学・専門学校生	2	0	0	1	0	5	3	0	0	1	0	0	12	4.0%
10代(左記以外)	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	5	1.7%
20代	5	0	0	4	0	2	7	1	2	0	0	1	22	7.3%
30代	13	0	1	4	0	1	1	6	0	0	0	1	27	8.9%
40代	14	0	5	5	1	2	3	1	0	1	0	0	32	10.6%
50代	9	0	1	3	3	3	2	3	0	0	0	0	24	7.9%
60代	10	5	4	8	4	1	1	4	1	0	1	0	39	12.9%
70代	5	3	3	2	1	0	2	1	0	0	0	0	17	5.6%
80代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
90歳以上	0	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	8	2.6%
総計	74	10	15	41	16	47	49	22	9	12	4	3	302	100.0%
割合	24.5%	3.3%	5.0%	13.6%	5.3%	15.6%	16.2%	7.3%	3.0%	4.0%	1.3%	1.0%	100.0%	



【分析】

本の貸出返却は今回においても最も多い利用目的となっており、特に 30 代～60 代で多く、30 歳以上の層による定常的な利用が見られる。

新聞の閲覧については 60 代～70 代の世代に集中しており、雑誌の閲覧についてはこれに加えて 40 代の世代にも多くの利用が見られる。

自習（テスト勉強）は中学生、高校生、大学・専門学校生に利用が見られるが、自習（テスト勉強以外）についてはそれに加えて 20 代に多く、またそれ以上の層にも利用が見られ、学習や資格取得のためなどの利用が考えられる。

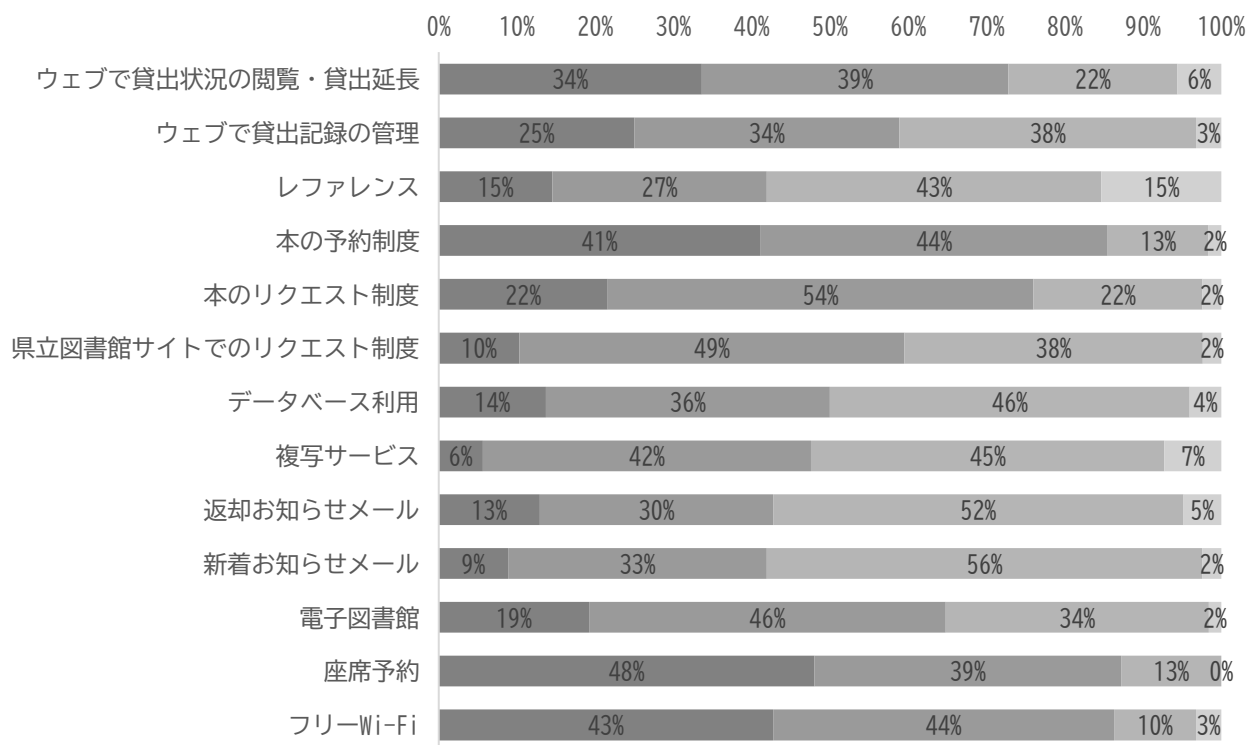
イベント参加・見学については 30 代と 50 代～60 代の利用が多く、自らが参加する以外に親子や家庭単位での参加傾向があると考えられる。

全体としてみると、基本的な図書館利用（貸出、閲覧、読書）は中高年層が多く、自習や電車の時間待ちなどのちょっとした立ち寄り場としての図書館の利用については若年層が多く、世代によって異なるニーズが存在していることが見てとれる。

13. 図書館サービス利用・認知度

(亀山市立図書館におけるサービスの利用状況や知っていることについて教えてください。)

	利用したことがある	知っているが利用したことは無い	知らない	わからない・不明など	総計	認知度
ウェブで貸出状況の閲覧・貸出延長	42	49	27	7	125	72.8%
ウェブで貸出記録の管理	31	42	47	4	124	58.9%
レファレンス	18	34	53	19	124	41.9%
本の予約制度	51	55	16	2	124	85.5%
本のリクエスト制度	27	68	27	3	125	76.0%
県立図書館サイトでのリクエスト制度	13	62	48	3	126	59.5%
データベース利用	17	45	57	5	124	50.0%
複写サービス	7	52	56	9	124	47.6%
返却お知らせメール	16	37	65	6	124	42.7%
新着お知らせメール	11	41	69	3	124	41.9%
電子図書館	24	57	42	2	125	64.8%
座席予約	60	49	16	0	125	87.2%
フリーWi-Fi	53	54	13	4	124	86.3%
総計	370	645	536	67	1618	62.7%



■利用したことがある ■知っているが利用したことは無い ■知らない ■わからない・不明など

【分析】

本の予約制度（認知度 85.5%）、座席予約（認知度 87.2%）、フリーWi-Fi（認知度 86.3%）はいずれも認知度が高く、一定数の利用（40%～48%）もされているが、一方で「知っているが利用したことはない」（39%～44%）とする回答も多く、認知はされているものの実際の利用には至っていない層も多く見られる。

ウェブサービス関連では、「貸出状況の閲覧・貸出延長」（認知度 72.8%）は認知度も高く、一定の利用（34%）もされているが、「貸出記録の管理」（認知度 58.9%）は認知度も半数程度に止まり、利用については25%と低くなっている。「返却お知らせメール」（認知度 42.7%）や「新着お知らせメール」（認知度 41.9%）は、前回調査に引き続き認知度・利用がともに低く、サービスの周知が十分に行き届いていないことが課題である。

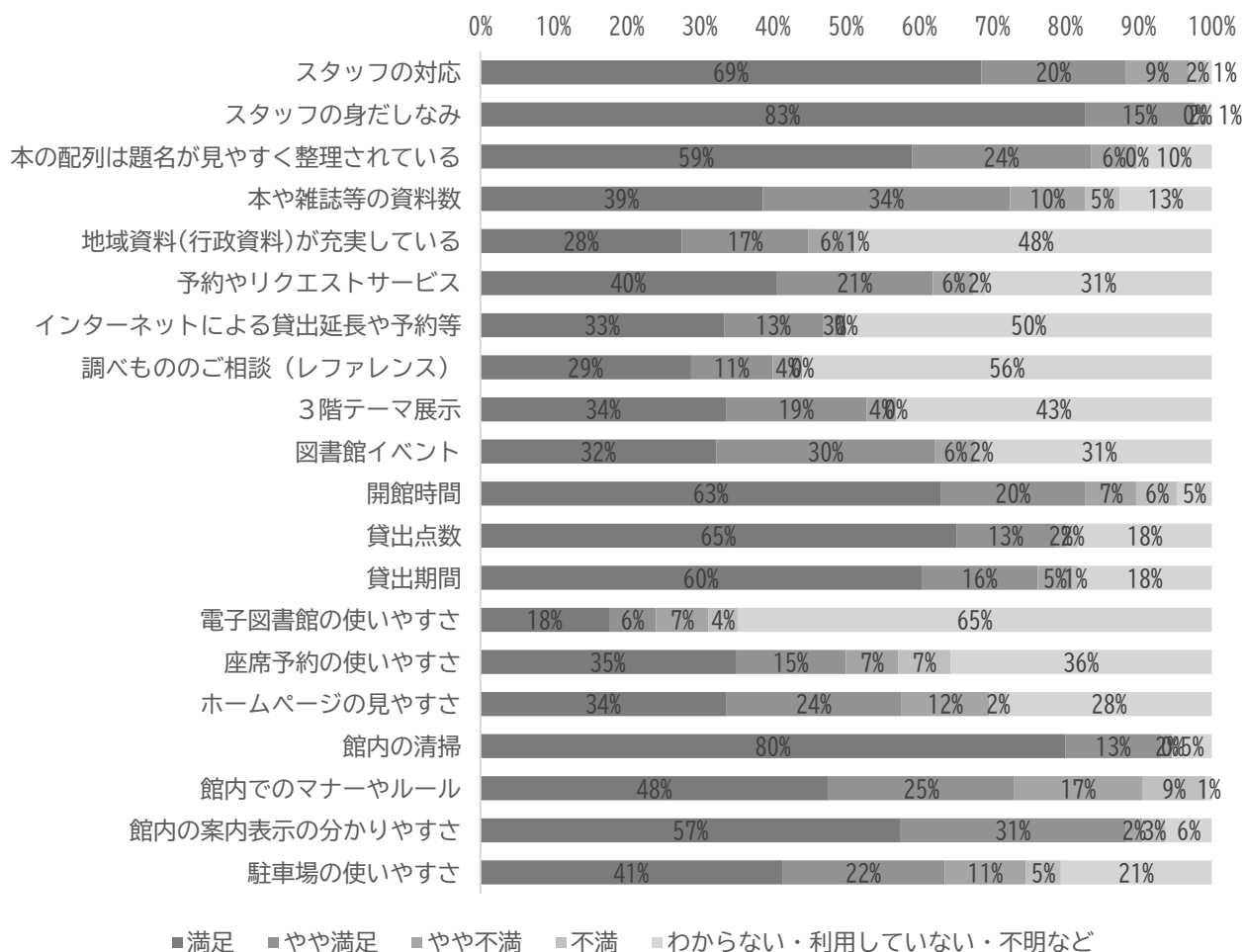
専門性の高いサービスでは、「レファレンス」（認知度 41.9%）、「データベース利用」（認知度 50.0%）、「複写サービス」（認知度 47.6%）のいずれも認知度・利用ともに低く、サービスや利用方法についての周知が求められる。

「電子図書館」（認知度 64.8%）の認知度は徐々に向上してきているものの、利用については19%に止まっており、利用環境への理解促進や活用方法の広報などサービスの利用促進が必要である。

全体としては、貸出や予約などの図書館としての基本的な機能の認知と利用は安定しているが、ICTを活用したサービスや専門性の高いサービスについては周知や広報の余地がある。

14. 亀山市立図書館におけるサービス等について感じていることを教えてください。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない・利用していない・不明など	総計	満足 の率（満足 及びやや満足）	不満 の率（不満 及びやや不満）
スタッフの対応	87	25	11	3	1	127	88.2%	11.0%
スタッフの身だしなみ	105	19	0	2	1	127	97.6%	1.6%
本の配列は題名が見やすく整理されている	75	31	8	0	13	127	83.5%	6.3%
本や雑誌等の資料数	49	43	13	6	16	127	72.4%	15.0%
地域資料(行政資料)が充実している	35	22	8	1	61	127	44.9%	7.1%
予約やリクエストサービス	51	27	7	2	39	126	61.9%	7.1%
インターネットによる貸出延長や予約等	42	17	4	0	63	126	46.8%	3.2%
調べもののご相談（レファレンス）	36	14	5	0	70	125	40.0%	4.0%
3階テーマ展示	42	24	5	0	54	125	52.8%	4.0%
図書館イベント	41	38	7	2	39	127	62.2%	7.1%
開館時間	80	25	9	7	6	127	82.7%	12.6%
貸出点数	82	17	2	2	23	126	78.6%	3.2%
貸出期間	76	20	6	1	23	126	76.2%	5.6%
電子図書館の使いやすさ	22	8	9	5	81	125	24.0%	11.2%
座席予約の使いやすさ	44	19	9	9	45	126	50.0%	14.3%
ホームページの見やすさ	42	30	15	3	35	125	57.6%	14.4%
館内の清掃	104	17	2	0	7	130	93.1%	1.5%
館内でのマナーやルール	60	32	22	11	1	126	73.0%	26.2%
館内の案内表示の分かりやすさ	73	39	3	4	8	127	88.2%	5.5%
駐車場の使いやすさ	52	28	14	6	26	126	63.5%	15.9%



【分析】

スタッフの対応や身だしなみ、館内の清掃に対する満足度は引き続き高い評価を受けており、接遇面の安定した質や館内環境が良好に保たれていることが伺える。

一方、「館内のマナーやルール」（満足率 73.0%、不満率 26.2%）、「駐車場の使いやすさ」（満足率 63.5%、不満率 15.9%）と満足率は高くなっているものの不満の声も寄せられている項目となっている。

また、「本や雑誌の資料数」（満足率 72.4%、不満率 15.0%）については、一定の満足はあるものの不満に感じている人もおり、資料の充実に対する継続的な取り組みが求められているといえる。

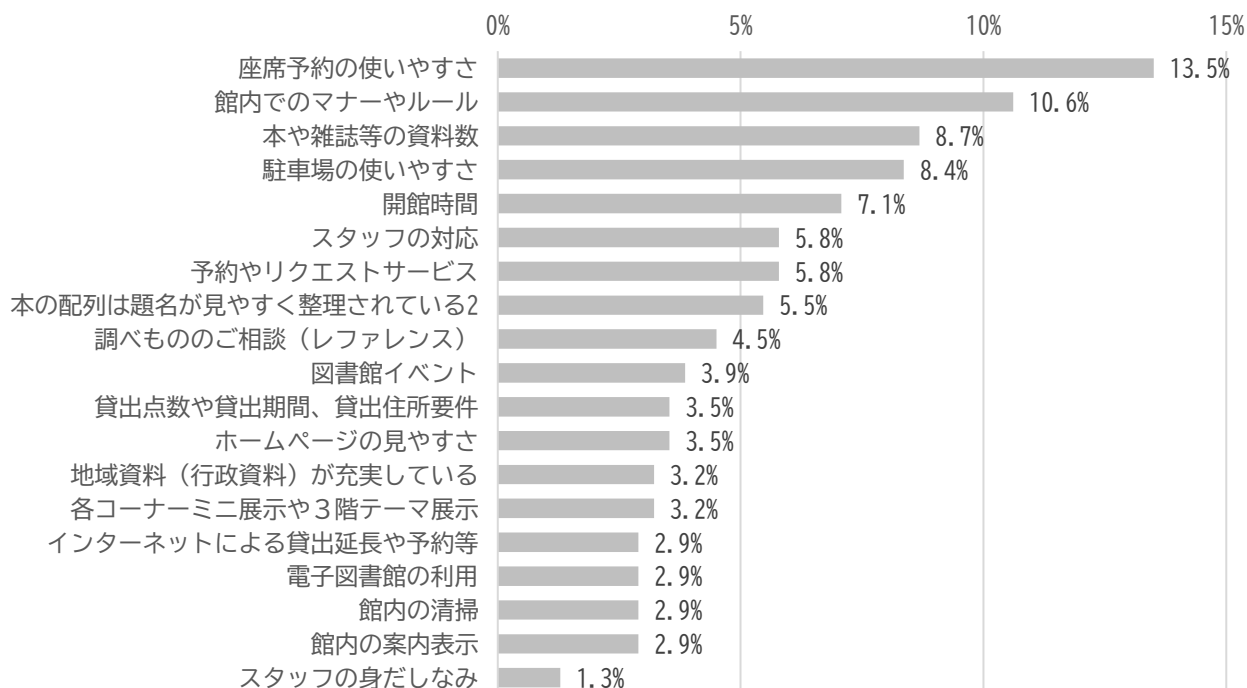
「ホームページの見やすさ」（満足率 57.6%、不満率 14.4%）、「座席予約の使いやすさ」（満足率 50.0%、不満率 14.3%）についても不満の声が寄せられている。

「電子図書館の使いやすさ」（満足率 24.0%、不満率 11.2%）、「調べもののご相談（レファレンス）」（満足率 40.0%、不満率 4.0%）、地域資料（行政資料）が充実している」（満足率 44.9%、不満率 7.1%）、「インターネットによる貸出延長や予約等」（満足率 46.8%、不満率 3.2%）については、「わからない・利用していない・不明など」とする回答が多く見られ、利用率や認知度の低い項目となっている。

全体としては、接遇や清掃など基本的なサービスへの満足度は高く保たれている一方で施設利用の利便性や資料の充実度、専門性の高いサービスやICTサービスに関しては満足度や認知度に課題があるといえる。

15. 亀山市立図書館において充実すべきと思うことを教えてください。【複数回答可】

項目	回答数	割合
座席予約の使いやすさ	42	13.5%
館内でのマナーやルール	33	10.6%
本や雑誌等の資料数	27	8.7%
駐車場の使いやすさ	26	8.4%
開館時間	22	7.1%
スタッフの対応	18	5.8%
予約やリクエストサービス	18	5.8%
本の配列は題名が見やすく整理されている	17	5.5%
調べもののご相談（レファレンス）	14	4.5%
図書館イベント	12	3.9%
貸出点数や貸出期間、貸出住所要件	11	3.5%
ホームページの見やすさ	11	3.5%
地域資料（行政資料）が充実している	10	3.2%
各コーナーミニ展示や3階テーマ展示	10	3.2%
インターネットによる貸出延長や予約等	9	2.9%
電子図書館の利用	9	2.9%
館内の清掃	9	2.9%
館内の案内表示	9	2.9%
スタッフの身だしなみ	4	1.3%
総計	311	100.0%



【分析】

最も多く挙げられたのは「座席予約の使いやすさ」であり、全体の 13.5%を占めている。前回調査ではそれほど上位ではなかったが、自習や学習などで長時間の利用が増える傾向にあり、座席の利用時間や予約方法などの使いやすさに関する要望が高いと考えられる。

次いで「館内でのマナーやルール」も多く挙げられており、静かな環境や快適な利用のためのマナーの定着に対する利用者の関心の高さが伺える。

また、「本や雑誌の蔵書数」、「駐車場の使いやすさ」、「開館時間」など蔵書の充実や施設利用のしやすさに関する要望も寄せられており、全体として図書館機能やサービスの多面的な充実が求められていることが読み取れる。

【全体分析に関する留意事項】

本アンケートの回答件数は 136 件（web 回答 88 件、紙回答 48 件）であり、前回調査の 123 件（web 回答 53 件、紙回答 70 件）と同程度であるが、web 回答と紙回答の回答数が逆転している。

年齢層の構成を見ると、高校生（13.5%）、中学生（12.8%）と最も多く、これを含む 10 代以下の年齢層が 39.1%、20 代～40 代の年齢層が 33.8%、50 代以上が 27.1%となっており、年齢層の構成に大きな偏りは見られないことから、特定の年齢層の意見に偏るという懸念は少ないと言える。

以上のことを踏まえ、前回調査との比較については前回調査に見られた年齢層の偏重に留意しつつ行う必要がある。また、今後の調査においては前回調査で大幅に減少した回答数と本年の回答数が同程度であったことから、回答数の促進策について検討を要する。

16. 図書館があることで、あなたの生活や仕事で助かった場面があれば教えてください。

1	座席が確保しやすく資料作りができた。
2	余暇の助けになっています。
3	調べものができる 興味があるものに関連した事柄に触れやすい 本に書いてあることは信用できる
4	読書が好きなので、新刊小説や趣味の本をお借りして、ありがたく思っております
5	鈴鹿市民も借りられるようになったこと。 読み聞かせボランティアをしているので急に必要な時夜の 8 時まで開いていてとても助かる。駅の隣のため、娘のお迎え時間まで本をゆっくり探せる。
6	1 歳の子どもの絵本を読み聞かせるため、定期的に図書館を利用しています。この時期の子どもは興味の移り変わりが早く、同じ絵本ばかりでは飽きてしまうため、次々と新しい本を用意する必要があります。すべて購入しては出費がかさみますが、図書館で借りられることで経済的にとても助かっています。 また、購入を検討している絵本も、まず図書館で借りて子どもの反応を見てから決められるので、失敗がありません。気に入った本だけを買って揃えられるのはありがたいです。 休日の過ごし方としても、図書館は子どもとの良いお出かけ先になっています。英語の絵本も置いてあるので、早いうちから英語に触れさせる機会にもなり、重宝しています。
7	他人の目と緊張感ある空気が気になるために、いわゆる学習室というものに苦手意識を感じていてあまり使ってこられなかった人生だったが、亀山市立図書館の座席予約システムのおかげで利用してみることができた。そしてそのおかげで学習や作業をある程度生活に組み込むことができた。これは生産性向上にも繋がったが、何より学びや集中の楽しさを思い出させてくれて、憂鬱だった人生をみなぎらせてくれたように思う。
8	集中して勉強することが出来てありがたい
9	静かな環境で勉強ができる
10	知りたい分野の本がたくさんあるので、調べたいときに助かっています。 飲食可の場所があるのは助かります。 ありがとうございます。
11	読書の習慣が身についた事。
12	自分の知識欲が刺激されて、新しい本や古き良き名作をたくさん読むようになった。 インプットが定期的にできるので、人と話す時の話題として重宝している。
13	新書が出て価格が高い時はリクエストした
14	好きな本を片手にぼーとしにきてます。持ってきたおやつ食べれるのもいいです。気持ちいい空間なのでカフェいらず。もちろんあったらうれしいですが。
15	子どもが本を読む楽しさを知るきっかけになりました
16	亀山市内で子どもと過ごせる貴重な公共施設です。館内の施設も充実しており、子どもトイレ、授乳室など無くてはなりません。
17	読書の機会が増やせること。
18	勉強に集中できる

19	テスト勉強
20	図書館の利用頻度が増え、こどもの読書量が増えました。歳の離れた兄弟を連れてきやすく、週末の時間潰しにも助かっています。
21	自宅では静かに読んだり調べたり出来ないが図書館なら可能であるので、仕事上勉強しなくてはいけない場面にとっても役立ちます。
22	勉強集中出来た
23	勉強しやすい
24	自習スペースがあるので資格の勉強などの自習が捗る
25	勉強できるスペースがあって良かった。
26	子どもがたくさん本を読めること
27	迎えの待ち時間に勉強しようと思えるようになった
28	通学に利用している亀山駅に隣接しているので、非常に便利です。 勉強できる場があってありがたいです。
29	子供の勉強の教え方が分かりやすくなった。
30	子供の絵本を定期的に借りていて助かっています。
31	勉強が集中できます
32	駅前にあるのが、とても便利。
33	仕事の資料を幅広く探せて借りられるので助かります。
34	勉強場所が確保できていい
35	勉強スペースとして活用している
36	普段から学習目的で利用させていただいており、辞書なども所蔵されていることで分からないことをすぐに調べられたりできて、とても助かっている。
37	勉強が進む。
38	本が好きなので読みたいのがあって良かったです
39	子どものアレルギーが発覚し、大人向けの本も助かりましたが、子ども向けの物を借りて本人に分かりやすく教えてあげられてとても助かりました。 インターネットでなんでも調べれる時代ですが、膨大な情報の中から自分で取捨選択するのも大変なため、図書館にある中で選べるのも良いと思いました。
40	座席予約は助かる
41	勉強に集中できたり、わからないことをすぐに資料で調べられたりして助かりました。
42	勉強ができる空間があるところ
43	勉強に集中できる場所を見つけれた
44	子育てで子どもと絵本を読む機会が増える。人生をより豊かにしてもらえる。悩んだ時のヒントがもらえる。
45	友達とテスト勉強をするのにグループ学習室はとても役に立った。
46	静かな環境でお勉強ができる
47	テスト勉強ができる 迎えの時間まで待てる
48	昼間の居場所として利用できる。亀山小学校（現西小）の図書館を利用して教科書以外

	の本で知識を得ていた思い出がある。〇〇を〇った対象について複数の本で調べたり知識を得ることができるので大変ありがたい。夏や冬に過ごせば自宅の電気使用不用で地球全体の節電〇〇協力することができる。休館日でも〇〇のテーブルが利用可能は大変嬉しい。
49	読書が趣味なので、図書館は私のオアシスです？ 市内に書店が少ないので、新刊書など、知る事ができるのはありがたいです。
50	古い本など手に入らない本を貸りて読む事ができた。
51	環境など全体に充実している。 スタッフ・施設など、これ以上経費を掛けないで下さい。どちらかと言えばオーバースペックの図書館である。
52	本は電子より紙が好きですが、場所をとるので増やしたくない。図書館があるおかげで、興味のある本をゆっくり読みつつ、家の中もスッキリできて助かっています。
53	電車を乗りすごし、今の季節は散歩も長時は厳しいものがあるため、落ちついて本も読める環境があり、大変たすかった。全体の明るさ、清潔感も充実している。
54	場面を変えて学習のきっかけ、動機強くなる。また希望の図書に触れられて（経済的にも助かる）大変アリガタイ。
55	幼い頃から読書好きで多くの本を買っていたが年を重ね蔵書の整理をすると共に自宅に本を置かないよう心掛けてきたので図書館の利用は一石二鳥である。都市部と違い亀山市では自分の読みたい本が比較的早く手元に届くのはありがたい。今後運転が出来なくなっても駅の前にあるから JR で通うこともできるのは嬉しい。
56	文章作成の参考になった
57	駐車場が地下なので雨の日や夏でも子供と利用しやすく助かっています。 子供が楽しめるしかけも多くいつも助かっています。 飲食できるスペースもありがたいです。
58	幼児図書がもう少し増えるとよいと思います
59	情報入手できてよい 「ない」ことを想像できない
60	子どもが本に興味・関心を持つキッカケとなった。
61	仕事を進めるうえで法の理解が深まり助かったり、自己啓発本を読むなかで心豊かになったりものすごく助かっています。図書館はなくてはならない存在です。
62	ゼンリン住宅地図
63	自習するときにもいつも利用させていただいています。家ではあまり集中して取り組めないで、図書館では静かに勉強できていてありがたいです。
64	勉強するスペースになった。
65	駅前に出来て良かった事、人の動きが広く見える・若い人たち・駅・乗りおりする人の波が見えておもしろい。亀山らしい静けさもあってホッとする。図書館の使い方、車の止め方、やっとわかって来た?寝る前の5分10分がすい眠にいい事がわかった。
66	本が職場でのアイデアを出し合うしりょうに使えた。
67	子供の遊び場として利用できてよい ついでに私も余裕がある時は本を借りることもでき便利。育児本とか

68	勉強時間が確保できて成績が上がりました！ 行きたい専門学校に合格できたので来年からも利用させていただきます。
69	図書館は小さいときから来ていたこともあり、2・3年生ぐらいの春休みに新型コロナウイルスがはやって学校にくるのが少なくなり、家で過ごす時間が多くなったときに本を借りたりしてたくさん読みました。
70	調べ物など知りたいことがあるときにべんり まちあわせ等などで分かりやすい
71	調べ物があるときにべんり
72	人との待ち合わせに使わせてもらい助かっている。
73	本をよんで電車のことをもっとしれた。